



TITLE:

<予告>第3回 京都大学基礎物理学
研究所研究会『電磁波と生体への
影響-分子機構と総合評価の検討-』

AUTHOR(S):

CITATION:

<予告>第3回 京都大学基礎物理学研究所研究会『電磁波と生体への影
響-分子機構と総合評価の検討-』 . 物性研究 2005, 84(2): 361-362

ISSUE DATE:

2005-05-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/110164>

RIGHT:

<予 告>

第3回 京都大学 基礎物理学研究所 研究会

『電磁場と生体への影響ー分子機構と総合評価の検討ー』

日時：2005年7月7日（木）～7月9日（土）

場所：京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール

（〒606-8501 京都市左京区吉田本町 電話 075-753-2285）

内容：電磁場の生体影響に関する学術的、学際的研究会を公開形式で開催する。これまで行ってきた2回の研究会の成果を踏まえて、今回は海外から30年以上にわたり電磁場の生体影響について実験的研究を行い、タンパク質および遺伝子への微弱電磁場の直接的な影響を明らかにしてきた、コロンビア大学のMartin Blank博士を招聘する。さらに、以下の講師による講演を予定している：津田敏秀（岡山大学環境学研究科）、上出洋介（名古屋大学太陽地球環境研究所）、大塚邦明（東京女子医科大学）、黒田洋一郎（東京都神経科学総合研究所）、淀井淳司（京都大学ウイルス研究所）、小田伸午（京都大学高等教育研究開発センター）、村瀬雅俊（京都大学基礎物理学研究所）他。

定員：500名

参加費：無料

参加申し込み締め切り：2005年7月6日（水）

連絡先：〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学基礎物理学研究所
共同利用事務室 浜 亜希 電話 075-753-7011; Fax 075-753-7010;
hama@yukawa.kyoto-u.ac.jp; <http://www.yukawa.kyoto-u.ac.jp/>

付記：第1回 研究会報告は、物性研究 2004年4月号に掲載済み。同報告書内容は、<http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>にて公開予定。

研究会企画

提案責任者： 村瀬 雅俊

京都大学基礎物理学研究所 非平衡系物理学

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

E-mail: murase@yukawa.kyoto-u.ac.jp

TEL: 075-753-7008

FAX: 075-753-7010

第3回 京都大学 基礎物理学研究所 研究会
『電磁場と生体への影響—分子機構と総合評価の検討—』

プログラム (予定)

7月7日 (木)

- 13:00 村瀬 雅俊 (京都大学基礎物理学研究所 非平衡系物理学)
はじめに
- 14:30 小田 伸午 (京都大学高等教育研究開発センター)
身体運動における主観と客観のずれ—その2—
- 16:00 休 憩
- 16:30 津田 敏秀 (岡山大学環境学研究科 生命環境学専攻)
水俣病の教訓から学ぶ因果関係論、医学哲学・生命倫理

7月8日 (金)

- 10:00 Martin Blank (Columbia University)
Biological effects of electromagnetic fields.
- 12:00 ~14:00 昼 食
- 14:00 上出 洋介 (名古屋大学太陽地球環境研究所)
オーロラと太陽・地球レベルの電磁場
- 15:30~16:00 休 憩
- 16:00 大塚 邦明 (東京女子医科大学 循環器内科)
Astrobiology と Chronomics
宇宙のリズムを映すヒトのリズム：生命の質と寿命への spin-offs

7月9日 (土)

- 10:00 黒田 洋一郎 (東京都神経科学総合研究所)
化学物質・電磁場汚染と脳の発達障害、行動異常
- 12:00 ~14:00 昼 食
- 14:00 淀井 淳司 (京都大学ウイルス研究所)
レドックス制御反応
- 16:00~16:20 休 憩
- 16:20~17:00 総合討論